



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月9日

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社
 コード番号 6402 URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 琴一

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門執行役員 (氏名) 林 久貴

TEL 088-845-5511

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,920	7.0	680	0.2	694	0.1	479	0.4
2020年3月期第2四半期	6,367	28.6	678	79.4	693	76.8	481	80.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	86.21	
2020年3月期第2四半期	86.57	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,043	5,986	54.2
2020年3月期	10,569	5,747	54.4

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 5,986百万円 2020年3月期 5,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		43.00	43.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				37.00	37.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当31円00銭

2021年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当25円00銭

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,680	8.7	860	15.1	890	14.6	612	13.3	110.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の通期業績予想を据え置きした理由につきましては、添付資料3ページをご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	5,564,000 株	2020年3月期	5,564,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	5,245 株	2020年3月期	5,245 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	5,558,755 株	2020年3月期2Q	5,558,755 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 設備投資に関する説明	P. 3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
3. その他	P. 9
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。緊急事態宣言の解除に伴う反動で、輸出・消費に持ち直しはみられましたが、感染は収束しておらず、先行きは不透明な状況にあります。

かかる状況下、当第2四半期累計期間は、一部シャーシモデルチェンジに伴う駆け込み需要があった前年同四半期に比べ減収・減益となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大による業績への特段の影響はみられず、全国的なインフラ整備事業の設備投資の維持及び災害対策向けや短納期対応である先行製作車といった主力製品の需要を背景に、高水準な生産販売活動を行いました。

その結果、2020年8月7日に開示いたしました業績予想を上回る結果となりました。

業績(数値)につきましては、前第2四半期累計期間に比べ受注高は242百万円増の6,333百万円(前年同四半期比4.0%増)、売上高は447百万円減の5,920百万円(前年同四半期比7.0%減)となりました。損益につきましては、営業利益は1百万円増の680百万円(前年同四半期比0.2%増)、経常利益は0百万円増の694百万円(前年同四半期比0.1%増)、四半期純利益は1百万円減の479百万円(前年同四半期比0.4%減)を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末残高に比べ474百万円増加し、11,043百万円となりました。これは主に、売上債権の減少214百万円はありましたが、高知中央産業団地工場等に伴う建設仮勘定の増加402百万円、現金及び預金の増加226百万円及びたな卸資産の増加55百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末残高に比べ234百万円増加し、5,057百万円となりました。これは主に、未払金の減少51百万円はありましたが、設備関係支払手形の増加110百万円、前受金の増加85百万円、引当金の増加52百万円及び仕入債務の増加45百万円によるものであります。

純資産は、前事業年度末残高に比べ239百万円増加し、5,986百万円となりました。これは主に、剰余金の配当239百万円はありましたが、四半期純利益の計上479百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果得られた資金は、806百万円(前年同四半期比44.3%減)となりました。これは主に、法人税等の支払額211百万円はありましたが、税引前四半期純利益の計上694百万円、売上債権の減少214百万円及び賞与引当金の増加111百万円によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、345百万円(前年同四半期は得られた資金121百万円)となりました。これは主に、固定資産の売却による収入3百万円はありましたが、固定資産の取得による支出347百万円によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、前第2四半期累計期間に比べ32百万円増加し、234百万円(前年同四半期比16.4%増)となりました。これは配当金の支払額によるものであります。

従いまして、現金及び現金同等物の当第2四半期会計期間末残高は、前事業年度末残高に比べ226百万円増加し、1,336百万円(前期比20.4%増)となりました。

(3) 設備投資に関する説明

当第2四半期累計期間において、新たに確定した主要な設備の新設等の計画は、次のとおりであります。

事業所名 (所在地)	設備の内容	投資予定額		資金 調達方法	着手 年月	完了予定 年月
		総額 (百万円)	既支払額 (百万円)			
高知中央産業団地工場(仮称) (高知県高知市)	生産設備	4,000	1,126	自己資金及び 金融機関借入	2020年 5月	2021年 7月

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 既支払額の内訳は、主として工場等用地の購入と建築・設備代金の内金等であります。
 3 新工場建設計画の進展・見直しにより、着手年月を当初2019年10月から2020年5月に、完了予定年月を当初2020年11月から2021年7月に変更しております。
 4 完成後の生産能力については、協力会社2社を含む生産拠点の集約化と生産方法の見直し等により、15%増加を見込んでおります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年5月12日付の「2020年3月期決算短信(非連結)」にて公表いたしました業績予想を据え置いております。

当第2四半期累計期間においては、足元の受注環境は好調に推移しておりますが、第3四半期会計期間以降も新型コロナウイルス感染症の影響等、先行き不透明な経済情勢を踏まえ通期業績予想を据え置くことといたしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,556,414	2,782,741
受取手形及び売掛金	2,795,221	2,580,345
商品及び製品	547,886	597,770
仕掛品	1,280,652	1,256,160
原材料及び貯蔵品	281,340	311,578
その他	31,308	38,522
貸倒引当金	△1,397	△1,290
流動資産合計	7,491,425	7,565,827
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	484,334	467,567
土地	1,957,569	1,957,569
建設仮勘定	68,144	470,344
その他（純額）	185,092	169,279
有形固定資産合計	2,695,140	3,064,760
無形固定資産	19,165	16,192
投資その他の資産		
繰延税金資産	225,934	258,465
その他	137,887	138,582
投資その他の資産合計	363,821	397,048
固定資産合計	3,078,128	3,478,001
資産合計	10,569,554	11,043,829

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,635,147	3,680,828
未払法人税等	230,054	265,913
賞与引当金	236,610	348,000
役員賞与引当金	68,200	4,735
製品保証引当金	69,000	61,000
設備関係支払手形	17,375	127,553
その他	327,926	319,127
流動負債合計	4,584,313	4,807,157
固定負債		
退職給付引当金	229,245	241,350
その他	8,535	8,535
固定負債合計	237,780	249,885
負債合計	4,822,094	5,057,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	5,079,353	5,319,574
自己株式	△1,879	△1,879
株主資本合計	5,747,196	5,987,416
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	264	△631
評価・換算差額等合計	264	△631
純資産合計	5,747,460	5,986,785
負債純資産合計	10,569,554	11,043,829

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	6,367,620	5,920,406
売上原価	4,886,215	4,495,570
売上総利益	1,481,405	1,424,835
販売費及び一般管理費	802,428	744,646
営業利益	678,976	680,188
営業外収益		
受取利息	36	61
受取賃貸料	9,297	9,104
未払配当金除斥益	3,001	3,374
その他	2,380	1,595
営業外収益合計	14,716	14,135
営業外費用		
その他	5	3
営業外費用合計	5	3
経常利益	693,687	694,320
特別利益		
固定資産売却益	5,834	559
特別利益合計	5,834	559
特別損失		
固定資産売却損	—	395
固定資産除却損	148	0
特別損失合計	148	395
税引前四半期純利益	699,373	694,484
法人税、住民税及び事業税	240,462	247,830
法人税等調整額	△22,324	△32,592
法人税等合計	218,138	215,237
四半期純利益	481,235	479,247

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	699,373	694,484
減価償却費	58,062	54,677
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△753	△107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	59,530	111,390
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41,465	△63,465
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	13,000	△8,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,256	12,105
受取利息及び受取配当金	△568	△594
売上債権の増減額 (△は増加)	308,262	214,875
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△267,404	△55,628
仕入債務の増減額 (△は減少)	961,026	46,281
その他	△207,653	11,787
小計	1,590,664	1,017,807
利息及び配当金の受取額	568	594
法人税等の支払額	△142,745	△211,656
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,448,488	806,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,132	△345,878
有形固定資産の売却による収入	177,569	3,090
無形固定資産の取得による支出	△4,834	△1,484
その他	△1,869	△1,459
投資活動によるキャッシュ・フロー	121,733	△345,732
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△201,467	△234,427
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201,467	△234,427
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,368,754	226,585
現金及び現金同等物の期首残高	876,142	1,110,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,244,896	1,336,877

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

当第2四半期累計期間における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	4,208,179	△4.3
高压洗浄車	712,366	△24.1
粉粒体吸引・圧送車	148,259	+74.8
部品売上	455,915	+3.8
その他	365,360	+21.1
合計	5,890,081	△4.4

(注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	4,016,259	△2.9	4,079,216	+6.0
高压洗浄車	873,174	△4.4	785,534	△3.3
粉粒体吸引・圧送車	196,890	+133.1	231,890	+86.3
部品売上	455,915	+3.8	—	—
その他	791,577	+52.5	703,608	+62.8
合計	6,333,816	+4.0	5,800,250	+11.2

(注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。

3 受注残高には、翌事業年度の納入予定金額が含まれております。

③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	4,251,558	△8.7
高压洗浄車	752,344	△17.7
粉粒体吸引・圧送車	168,800	+86.6
部品売上	455,915	+3.8
その他	291,787	+9.2
合計	5,920,406	△7.0

(注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。